

# 地域交流会を成功させよう

小学3年生対象

## 目標

今まで地域の方々にお世話になったことを想起し、感謝の気持ちを伝えるために地域交流会を企画し、開催することを通して、人との「つながり」を実感するとともに、自分自身が地域の一員であることを実感することができる。

## プログラム概要

- ① 今まで地域の方々にお世話になったことを想起し、感謝の気持ちを伝えるために「地域交流会」を開きたいという思いをもつ。
- ② 全体計画を立て、役割分担を考えて準備を進める。
- ③ 地域の方々、団体に招待状を渡す。(手渡してもよい。)
- ④ 地域交流会を開催する。
- ⑤ 活動をふりかえる。

## 授業時間数

8時間

## 外部講師 教育資源の活用

コミュニティ活動にかかわる地域の方々（自治会の方、青少年育成協議会の方）

## 主な教科等 関連教科等

主となる教科等：総合的な学習の時間  
関連教科等：社会科、道徳

## 他の分野への応用

## 「子ども堺学」 ポータルサイトの活用

[トップ](#) → [教員ページ](#)

<http://sd.sakai.ed.jp/>

# 学習の流れ

## ① 今まで地域の人と関わってきた活動を思い出そう

- 今まで地域の人に教えてもらったことや助けてもらったことを想起する。
- どの活動の時に、どんな人に、どのようなことを教えてもらったのかをくわしくまとめる。
- お世話になった方々に感謝の気持ちを込めて、自分たちに何ができるかについて考える。

## ② 「地域交流会」の準備をしよう

- みんなで楽しむ「地域交流会」の意義を考える。
- 実施にあたってしなければならないことやスケジュールなどを考える。
- グループごとに出し物を考える。
- 当日に向けた役割を決め準備をすすめる。(招待状を作る。)
- 招待状を出す。直接渡しに行ってもよい。(中学校・幼稚園・保育園、公共施設、福祉施設、老人会など)

## ③ 「地域交流会」を開催しよう

- 役割ごとにグループに分かれ、「地域交流会」を実施する。  
(例) 受付、司会、タイムキーパー、記録係、進行係、会場係など
- グループごとの「出し物」を地域の方々に見てもらう。  
(例) うた、踊り、演劇、発表、朗読など
- 地域の方といっしょに楽しめる遊び、ゲームをする。  
(例) お手玉、こま、じゃんけん列車など

## ④ 「地域交流会」を振り返り、話し合おう

- 「地域交流会」を振り返り、学級全体で話し合う。
- 良かった点を一人ずつ発表しあう。